

鹿児島県協同組合協議会
(K J C) の活動状況

◆ 県協同組合協議会（KJC）とは ◆

鹿児島県協同組合協議会（KJC—Kagoshima Joint Committee of Cooperative Society）は、昭和50年7月5日、第53回国際協同組合デーを契機に設置され、本県におけるJA（農協）・生協・JF（漁協）・森林組合の県段階の連絡機関です。

<主な活動>

KJCは設立以来、本県の協同組合間提携を促進するため、委員会・幹事会等を設置し、主に次のような活動を行っています。

- ① 協同組合間交流の促進
- ② 協同組合に関する学習・研究活動の促進
- ③ 協同組合に関する広報活動の促進

◆ JJC（Japan Joint Committee of Co-operatives）とは ◆

日本協同組合連絡協議会（JJC:Japan Joint Committee of Co-operatives）は、JA（農協）、生協、JF（漁協）、J Forest 森林組合、労働者共済、労働者協同組合、労働金庫の全国段階の協議体で、1956年2月、ICA（国際協同組合同盟）特使ケラー博士の来日を契機に設立されました。現在、日本のICA会員組織であるJA全中、JA全農、JA共済連、農林中金、家の光協会、日本農業新聞、日本生協連、全漁連、J Forest 森林組合、全労済、日本労協連、大学生協連、労金協会および医療福祉生協連の14団体が加盟しています。

JJCは、わが国の各種協同組合運動相互の連携、また、海外協同組合運動との連携強化を図ることを目的として、ICAの総会等への参加をはじめとした協同組合の国際活動に伴う連携・協力等の活動を進めています。

平成26年度KJC活動状況

平成26年度は、事業計画にもとづき協同組合間の相互理解と連帯を深めるため、継続して国際協同組合デー記念朝礼や国際協同組合デー記念集会などを実施し、構成員間の提携・強化に努めています。

また、ポスト IYC(国際協同組合年)に伴う様々な取り組みを行い、広く一般の消費者にも協同組合をPRする取り組みを行っています。

1. 第92回国際協同組合デー記念行事の実施

(1) 記念朝礼の実施 【JA県中央会】

- 日 時：平成26年7月7日（月）
- 場 所：職場フロア
- 内 容：・ICAメッセージ朗読
・KJC宣言

(2) 記念集会の開催

- 日 時：平成26年7月22日（火）13：03～14：41
- 場 所：県水産会館6階大ホール
- 参加者：JA・生協・漁協・森組の役職員 165名出席
- 内 容：・連帯のあいさつ
・記念講演
演題：「二宮尊徳に学ぶ協同組合運動」
講師：八幡 正則 氏（『怠れば廃る塾』主宰）
・ICAメッセージ朗読
・KJC宣言
・「農協改革」に対する宣言



2. ポストIYC(国際協同組合理年)に伴う活動の実施

(1) 甲突川河川清掃活動

○参加者：JA・生協・漁協・森林組合役職員

○日時：平成26年 6月17日 30名参加

10月15日 31名参加

○場所：甲突川 河川敷



(2) かごしま“よかもん”収穫祭2014の開催

○日時：平成26年11月16日(日)

○場所：ウォーターフロントパーク(ドルフィンポート前広場)

○来場者数：約5000人

○行事内容

JA青年部による県内産農畜産物や県下協同組合組織の加工品・取扱商品の販売

